

市民派市議会議員 三丸文也・杉山元則

みなさんは市役所の建て替えをどう思いますか？

同時期に建設され“耐震補強”を選択した熊谷市役所と比較してみます

熊谷市

耐震補強を選択

人口約20万人
昭和48年建築
地下1階、地上8階
延床面積 12,500㎡
耐震診断結果(IS値)
0.24(2階、3階)
0.25(4階)
0.13(8階)



コンクリート寿命

65年だが劣化対策をすれば寿命は延びるとしました
耐震費用 22.5億円
免震費用20億円、準備費用1.5億円、設計1億円
免震工法にしましたので仮設庁舎は不要です
建替え費用 90億円(予測)

各務原市

建て替えを選択

人口約15万人
昭和48年建築
地下1階、地上6階
延床面積 10,200㎡
耐震診断結果(IS値)
0.28(1階)
0.37(2階)
0.40(3階)



コンクリート寿命

65年が限界として20年後に建替えが必要としました
耐震費用 48億円(予測)
耐震補強のみを20億円としましたが、電気・空調・外壁の改修、仮設庁舎の費用などを含めました
建替え費用 80億円～100億円(予測)

市庁舎は同じ時期に建てられています。各務原市は「建て替え」、熊谷市は「耐震補強」を選択しました。耐震診断結果のIS値は各務原市の方が良い数値にも関わらず、なぜ「建て替え」と決定したのでしょうか。時間をかけて耐震化の議論をしておらず、市民に対する説明が不十分で理解を得られたとは思えません。市役所が示した資料は「建て替えを前提」としているように思いますので疑問点をまとめてみました。

各務原市役所が示した資料に3つの疑問

コンクリート寿命は65年？

本市は65年で建て替えが必要としましたが、熊谷市は劣化対策をすれば65年からさらに寿命を延ばすことが可能としました。子供たちを守り、避難所となる学校校舎は耐震補強で65年以上使用するのに、市庁舎はなぜ65年で建て替えなのでしょう。

耐震費用は48億円必要？

耐震補強だけなら費用は20億円です。48億円とは電気・空調・外壁の改修、仮設庁舎費用などを合わせた金額です。今すぐ耐震補強を優先すべきで、その他の改修は必要に応じて行うべきです。耐震費用を多額に見積もっています。

国の補助があることを説明せず

耐震補強工事については、事業費の45%を国からの補助が見込める「防災対策事業債」という補助金があります。このことを市は知っていたのに資料に明記せず説明をしませんでした。市職員に理由を聞くと、「耐震化の議論には説明の必要は無かった」と言いました。

市は建て替えを前提に都合の良い情報を示して議論を進めました
多くの市民が“建て替えに疑問”を感じています

耐震補強の市負担は建て替えの10分の1 耐震補強は国の補助が見込め、市の負担は大幅に軽減できます

◇熊谷市が採用した免震工法は地下を掘りながら順番に免震装置(右の写真)を設置する方法で、市役所の業務をしながら同時に工事ができるので、仮設庁舎は必要ありません。



積層ゴム支承



弾性すべり支承



オイルダンパー

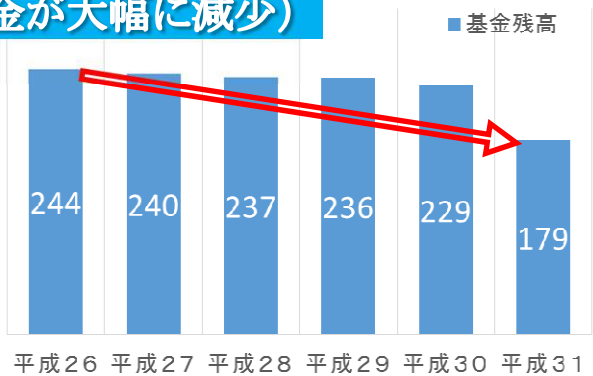
◇従来の耐震工法のような筋交い(耐震ブレース)は必要ありませんので、庁舎内が狭くなることはありません。

◇財源についても耐震補強には「防災対策事業債」という国の補助制度があります。例えば、事業費20億円が認められたとすると45%にあたる9億円が国から補助され、市の負担は11億円になる計算です。市は建て替えた場合の費用を最大100億円と見込んでいますので、耐震補強の場合なら約10分の1の負担で済みます。

**借金は
平成26年度
591億円**

厳しい各務原市の財政(基金が大幅に減少)

庁舎の建て替えは多額の基金を取り崩して行う予定です。市の財政計画によると平成26年度に244億円あった基金(貯金)が5年後には179億円へと65億円減少する(右のグラフ)見込みで、建て替え費用が膨らめば更に基金の減少が予測されます。



庁舎の建て替えは市にとって大きな財政負担となります。人口減少が進み、税収が落ち込むと財政は益々厳しくなります。平成26年度末の市の負債(借金)は591億円で、基金の2.4倍にもなります。

このまま建て替えが実行されると、財政が厳しくなり今後の教育費、福祉費等に多大な悪影響を与えます

住民投票をご存知ですか 市民の署名が集まれば住民投票を求めることができます



【住民投票】
投票条例制定を請求するには有権者の50分の1の署名が必要になります。

平成27年に行われた住民投票 (中日新聞より)

実施日	自治体	争点	結果
4月12日	滋賀県高島市	市庁舎の新築移転か増築か	増改築
26日	長崎県壱岐市	新庁舎の建設	反対
5月17日	大阪市	大阪都構想(政令市の廃止)	反対
31日	愛知県新城氏	新市庁舎の規模縮小	賛成
8月2日	茨城県つくば市	総合運動公園の整備	反対
10月4日	愛知県小牧市	新図書館の建設計画	反対
11月22日	大阪府和泉市	市庁舎の建て替えか移転か	移転
29日	沖縄県竹富町	新庁舎の場所、町外か町内か	町内

建て替えの賛否を問う“住民投票”を目指します

各務原市議会での耐震化の賛否(平成26年度)

「建て替え」に反対の議員

志政かかみの
三丸文也、杉山元則
日本共産党
波多野こうめ、永治明子
以上4名

「建て替え」に賛成の議員

政和クラブ
藤井國雄、古田澄信、神谷卓男、岡部秀夫、川嶋一生、池戸一成、水野盛俊
梅田利昭、足立孝夫、仙石浅善、瀬川利生、津田忠孝、岩田紀正、大竹大輔
市議会公明党 横山富士雄、五十川玲子、黒田昌弘
無党派 三和由紀、吉岡 健、坂澤博光 以上20名

【市政報告会】 2月20日(土)午後1時30分～総合福祉会館集会室 ※皆さまの参加をお待ちしています

各務原市議会 志政かかみの(杉山元則 ☎058-383-2900、三丸文也 ☎0586-89-2933)